

## 平成28年度美里町教育委員会評価委員会第3回会議

日 時 平成28年7月14日（木曜日）  
午後1時55分開会 午後2時55分閉会  
場 所 美里町役場南郷庁舎201会議室  
出席委員 会長 邊見 俊三  
委員 斎藤 寧  
委員 新田 耕一  
欠席委員 なし

教育委員会事務局出席者

教育長 佐々木賢治  
教育次長兼教育総務課長 須田政好

傍聴者 0人

議事日程

- 1 開 会
- 2 挨 捶
- 3 議長就任
- 4 審 議
  - 1) 美里町教育委員会評価委員会の意見について
  - 5 その他
  - 6 閉 会

※) 会議録は、発言内容をまとめた要点筆記方式で作成する。

---

須田教育次長兼教育総務課長（以下「課長」と記述する。）が開会を宣言した後に、邊見会長が挨拶をする。

邊見会長が議長に就任し、審議に入る。

【議長】前回会議録の確認を行う。何か質疑、訂正箇所の指摘はないか。

【新田委員】2ページの下から14行目、「第4章」が「第4勝」になっている。

【課長】第4章の間違いなので修正する。

【議長】斎藤委員、何かないか。

【斎藤委員】3ページの上から12行目の「いっずれか」の「つ」は余計じゃないか。

【課長】そのとおりです。「つ」を削除します。

【議長】その他、何か意見はないか。

【全員】なし。

【議長】なしのことから、指摘のあった2点について修正をすることとし、事務局から提出された内容を第3回会議議事録とする。

【議長】最初に、先に配布していただいた資料「III.委員会からの意見」と、本日さらに修正が加えられ配布された資料「III.委員会からの意見」について、内容をまとめた事務局から説明をお願いする。

【課長】《課長が7月12日に配布した資料、本日の会議で机上に配布した2つの資料について、説明をした。》

(説明概要是次のとおり)

- ・それぞれの下線箇所が修正した部分である。
- ・邊見会長の意見書に齋藤委員と新田委員の意見を入れ込むようにして整理した。
- ・途中に記載している（以下は新田委員の意見です。）（以下は齋藤委員の意見です。）は、本原稿では削除し、行を詰める。
- ・点検、評価に対する意見は33項目と多い。しかし、それぞれ重要な要点が意見として指摘されているので、すべてを記載した。
- ・委員個々の意見ではなく、委員会の意見として提出する。

【議長】以上事務局から内容と修正箇所の説明があった。委員においては事前に目を通していくものと思われる。意見については、個人的な主観ではなく、あくまでも客観的なものであることが重要なことと考える。これら33項目の中に、個人的な主観による意見はないか、内容が重複しているものはないか、それらを確認していくこととする。

【議長】ページ数別に確認していく。36ページの点検・評価の対象と方法について、何か質問、意見等はないか。

【全員】なし

【議長】次に、大きな2番の点検評価の結果について、何か質問、意見等はないか。

【全員】なし。

【議長】37ページについて、何か意見はないか。

【全員】なし

【議長】38ページで何か意見はないか。

【全員】なし

【議長】39ページで何か意見はないか。

【新田委員】三つ目のシロマル（○）の私の意見の中で、「南郷小学校のマーチングバンドが使用する」とあるが、「南郷小学校」と個別の学校名が出ているので「南郷小学校の」を削除して単に「マーチングバンド」だけで良いのではないか。

【議長】新田委員の意見について、何か意見はないか。

【教育長】新田委員さん、「南郷」だけを削除してはどうか。「中学校の吹奏楽部と小学校のマーチングバンドが使用する」となるので良いのではないか。

【新田委員】それがいい。

【議長】それでは「南郷」を削除することとしてよろしいか。

【全員】はい。

【議長】その他、意見はないか。

【齋藤委員】私の意見の中の「財産台帳」には、学校備品なども含まれてくるのか。

【課長】土地と建物の教育財産だけを想定している。

【齋藤委員】備品も含まれてくるであれば、ただいまの新田委員の意見と関連するのではと考えたので、たずねたところであった。

【議長】その他に39ページで意見、質疑等はないか。

【新田委員】私が出した意見の中で5番目のシロマル（○）の内容だが、邊見会長の意見の最後の「特色のある学校づくり」と同じような内容のことを言っているのではないか。邊見会長の意見を採用していただき、私の意見を削除してもらってはどうか。

【議長】同じ内容なので新田委員の意見を削除するという新田委員の意見であった。削除でなく

とも、2つの意見をすり合わせて一つの意見にまとめることもあってはよいのではないか。

【新田委員】邊見会長の意見には「開かれた」という文言はないが、私の「開かれた学校」と邊見会長の「特色のある学校づくり」は同じイメージのように思える。私の意見は削除で良いのではないか。

【議長】新田委員の意見について斎藤委員はどう思うか。

【斎藤委員】邊見委員の意見の「教育委員会が連携しながら」という部分には学校、幼稚園、そして地域住民というのが入っているのかと思う。しかし、「教育委員会が地域住民に開かれた組織として、質の高い教育行政を進めていく」という非常に重要なことを新田委員が言っているので、この部分は残した方が良いのではないかと私は思う。

【議長】「質の高い教育行政」というキーワードは重要なのでこの部分を削るというよりは、2つの文章を生かす方向で、事務局に文章を一任してはどうか。

【教育長】私は、この2つを別々に記述して何ら問題はないと思う。というのは、邊見会長の意見は教育委員会の学校への支援・援助をやっていただき特色ある学校づくりを期待するということが述べられているのに対して、新田委員の意見は、教職員プラス子どもたちが町の行事に積極的に参加・協力されているという別の角度から述べられている。また、新田委員は教育委員会が地域に開かれていくことも述べられており、非常に広い視点からの意見だと思う。事務局としては、新田委員の意見をこのまま残していただきたい。

【議長】新田委員どうか。

【新田委員】了解した。

【議長】それでは、このまま意見として出すこととする。

【議長】そのほか、39ページで意見はないか。

【議長】なければ、最後に40ページについて意見、質疑はないか。

【斎藤委員】特にありません。

【新田委員】特にありません。

【議長】全体的に意見はないか。

【議長】それでは、無いようなので、評価委員会からの意見については終了とする。次に、41ページからのまとめについて、事務局から説明を願う。

【課長】《配布した資料の41ページからのまとめについて、説明をした。》

(説明概要是次のとおり)

- ・ IIで点検・評価をした中で改善の必要な項目を整理する。また、IIIで委員会から出された意見の中で指摘のあった、改善すべき項目について整理する。
- ・ 上記で整理した項目について、平成28年度中に改善する（できる）もの、平成29年度以降に取り組むものを区分して明記する。
- ・ その中で、平成28年度中に改善するものについては、時期と方法について記述する。
- ・ 最後に、今年度の点検・評価の反省と、来年度以降の点検・評価に対する考え方を記述する。

【議長】こここのまとめについては教育委員会でまとめていただくこととなる。4つの観点からまとめることであった。このことについて質問はないか。

【新田委員】より具体的であり、改善する時期も明確にされることだ。スピーディに行う姿勢が見えていて良いと思う。

【斎藤委員】同じく、今年から、来年度以降と改善する時期が明確にされて良いのではないか。

【教育長】事務局からまとめを多くて2枚程度と話したが、まとめについては事務局に一任

していただきたい。もう一度会議を開くことはできないので、まとめができたら議会に出す前に委員各位にファックス等で送信させていただき、確認をさせていただきたい。

【議長】只今、教育長から話があったように、まとめの部分についてはそれぞれの意見に発言者の思いなどがあることから難しい部分があるかと思われる。事務局で作ったものを各委員に送っていただくことをお願いして、まとめの作成については事務局に一任することとする。

【議長】それでは、意見書の提出を受けた後の教育委員会のスケジュールについて、事務局から説明を願う。

【課長】《配布した資料について、その内容を説明した。》

(説明概要是次のとおり)

- ・「第4章まとめ」について事務局で原案を作成
- ・委員各位に「第4章まとめ」をファックス等で内容確認を行う。
- ・7月27日に教育委員会7月定例会議で協議する。
- ・8月22日開催予定の議会全員協議会で説明する。
- ・8月下旬に開催する教育委員会8月定例会議で最終協議をする。
- ・8月末を目標に、議会へ報告書を提出し、その後に本庁舎及び南郷庁舎の行政情報コーナー、並びに公式ホームページで公表する。評価委員各位に報告書を送付する。

【議長】只今の事務局からの報告は、審議事項ではなく連絡事項であるので、委員各位には御理解いただきたい。

【議長】以上で本日の審議は終了とさせていただく。その他として何かないか。

【課長】《課長から以下4点の事務連絡を行った。》

- ・議事録の作成と署名について
- ・委員の任期終了について
- ・来年度以降の委員継続について
- ・報酬、費用弁償の支払いについて

【議長】以上で評価委員会を閉じることとする。

【教育長】《委員各位に御礼の挨拶を行った。》

閉会 午後2時55分

上記の内容は、平成28年度美里町教育委員会評価委員会第3回の会議の要点を、教育次長兼教育総務課長須田政好がまとめたものである。その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成28年 9月 12日

署名委員

署名委員